

班でのスライド作成と発表、評価の工夫
(SUNSHINE ENGLISH CURSE 2 Our Project 4 「夢の旅」を企画しよう)

①話・発

①統合

②協・発

②評価

③タブ

【ここがポイント！】

①「Google スライドの活用の工夫」

A L T の両親が日本に来た時におすすめする日本旅行の企画を班で考え、タブレットでおすすめ旅行の場所の特徴や良い点やわからない単語を調べる。マッピングをもとに英文を作成する。その後、各班で1つのスライドを用いて、紹介する旅行の場所の画像や文字等を張り付け、班で1つのプレゼン資料を作成する。

②「発表と評価の工夫」

班で作成した画像を張り付けたプレゼンテーションの資料を見せながら、班ごとに発表を行う。見ている生徒は、アンケートフォームを使って5段階の相互評価を行うとともに班の良かった点を記入させ、すぐにその場で評価を共有する。

【実践の目標】

A L T の両親が日本に来た時におすすめする日本旅行の企画を班で考え、英文とプレゼンテーション資料を作成し、協力してプレゼンテーションをすることができる。
作成した英文をイントネーションや発音等に気をつけながら、A L T に伝えるように発表することができる。

【実際の場面】

1. インターネットでおすすめの旅行の情報を収集する

おすすめする日本旅行の場所を班で決め、インターネットでその場所の情報を調べた。

2. その旅行で楽しめることを考える

教科書を参考にし、その旅行で「楽しめること」をキーワードでまとめた。

班で 考えよう！

★探し求めること

人カ申	抹茶	法隆寺
ハッ橋	京都	着物
金閣寺	銀閣寺	

3. 1で調べた情報を整理する

班で対話をしながら、2をもとに「事実」と「自分の気持ちなど」をまとめた。

4. プレゼンテーションの英文を作成する

3で作成した情報をもとに、英文を作成した。わからない単語は辞書や翻訳ソフトで調べた。

5. 班でプレゼンテーションの画像等を張り付ける

班で1つのスライドに画像や文字等を張り付け、プレゼン資料を作成した。

6. 班でプレゼンテーションの練習をする

プレゼンテーションの練習を班で協力して行った。

7. 班でプレゼンテーションを行い、アンケートフォームで相互評価を行う

班ごとにプレゼン資料を見せながら、A L T の前で発表した。A L T は、発表後に質問をし、生徒は協力して答えた。見ている生徒は、アンケートフォームを使って、5段階評価を行い、最後に「どの班のどんな所が最も印象に残ったか」を記入させ、すぐにその場で評価を共有した。

【成果と課題】

【成果】

- タブレットを用いることで、自分で旅行先の情報やわからない英語の単語を調べることができた。また、プレゼンテーション資料を班で作成することで、班で協力し、よりよいプレゼンテーションをしたいという意欲が高まった。
- プレゼンテーション資料を発表の時に使用することで、英語とともに情報を伝えることができた。
- アンケートフォームで評価を行うことで、評価をすぐに共有でき、時間を節約できた。また、その場で、生徒のコメントを読むことができ、ほとんどの生徒が達成感をもつことができた。

【課題】

- 教員自身が操作に慣れておらず、タブレット操作の練習が必要だと感じた。
- プレゼンテーションの資料を作成するのに時間がかかったため、練習に時間を費やすことができなかった。

熊野町立熊野東中学校

